



2020年10月16日

新型 BMW 4 シリーズ誕生

スポーティとエレガントを兼ね備えた BMW 伝統のクーペ・モデル iPhone によるロック解除/施錠、エンジン始動が可能に 日本初認可のハンズ・オフ機能等の充実した安全機能・運転支援システムを搭載し、サポカー補助金対象モデルに認定

ビー・エム・ダブリュ株式会社（代表取締役社長：クリスチャン・ヴィードマン）は、スポーティでエレガントなデザインとダイナミックな運動性能を持つ「新型 BMW 4 シリーズ クーペ」を、全国の正規ディーラーにて、本日より販売を開始すると発表した。納車は、本年 11 月以降を予定している。

BMW 4 シリーズは、プレミアム・スポーツ・セダンの代名詞である BMW 3 シリーズの派生モデルとして、2013 年に初代モデルが誕生している。今回発表の新型 BMW 4 シリーズは第二世代目へと進化し、クーペ・モデルならではのスポーティでエレガントなデザインに磨きがかかり、さらに、運動性能においてもスポーティかつダイナミックを実現している。

安全機能・運転支援システムにおいても、新型 BMW 4 シリーズは、最新世代へと進化している。BMW 3 シリーズ同様に、高性能 3 眼カメラ&レーダー、および高性能プロセッサによる高い解析能力の最先端運転支援システムが標準装備となり、高速道路での渋滞時において、ドライバーの運転負荷を軽減し安全に寄与する運転支援システム「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」が装備され、一定の条件下において、ステアリングから手を離しての走行が可能となっている。

メーカー希望小売価格（消費税 10%込み）

モデル	希望小売価格
BMW 420i	¥ 5,770,000
BMW 420i M Sport	¥ 6,320,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右ハンドル仕様。

コネクティビティにおいても、新型 BMW 4 シリーズは大幅な進化を遂げている。「OK, BMW」と話し掛けることで、車両の操作、目的地の設定等が可能である。Apple CarPlay への対応、BMW コネクテッド・ドライブ標準装備により、スマートフォンで事前に検

索した目的地を車両に送信する等、利便性を大幅に高めている。

また、車両のキーを持たずとも、iPhone をドア・ハンドルにかざすことで、車両のロック解除/施錠、さらには、エンジンの始動も可能である。

デザイン

新型 BMW 4 シリーズのフロント・デザインにおいては、BMW のアイコンとなるキドニー・グリルを、1930 年代に一世を風靡した BMW 328、1960 年代に登場の BMW 1600 や BMW 2002 同様に、縦型にデザインすることで、BMW 3 シリーズとは全く異なり、スポーティかつエレガントなキャラクターを、際立たせている。さらに、キドニー・グリルを大型化することで、その存在感を、余すことなく表現している。

リア・デザインにおいては、BMW 伝統の L 字型リア・コンビネーション・ライトを、BMW の他のクーペ・モデルである BMW 2 シリーズ グラン クーペや BMW 8 シリーズ同様に、立体的かつ有機的な曲線を与え、さらに、ライト周りをブラックアウトすることで、BMW のクーペ・モデルらしい個性的なリア・ビューを表現している。

サイド・デザインは、BMW 伝統のショート・オーバーハング、長いボンネット、A ピラーから C ピラーにかけての流れるような美しいルーフ・ライン、長いホイールベースにより、室内の居住性を高めつつ、クーペらしい美しいプロポーションとなっている。

ドライビング・ダイナミクス

新型 BMW 420i には、最高出力 184PS (135kW) /5,000rpm、最大トルク 300Nm/1,350-4,000rpm を発揮する高効率な 2.0L 直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンが搭載される。WLTC モードでの燃料消費率は 13.4km/L であり、燃費性能に優れている。

BMW 3 シリーズのスポーティな走りに、さらに磨きをかけ、クーペ・モデルらしいダイナミックな走りを実現するために、サスペンション取り付け部やアンダー・フレームを強化すると共に、高剛性ボディを採用することで、ロール剛性の強化、きれのあるスポーティなハンドリングに加え、衝突時の安全性能も向上させている。

また、アルミニウム材を、ボンネットだけではなく、エンジン・キャリアや、エンジン・キャリア接続部に用いることで、ボディ剛性の強化と軽量化と言う相反する性能を実現している。

ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能を搭載

新型 BMW 4 シリーズには、高性能 3 眼カメラ、高性能プロセッサーおよびレーダーによって、精度と正確性の高い最先端の運転支援システムが装備されている。これにより、日本国内において BMW が最初に認可を取得した「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」が利用可能である。「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」とは、高速道路¹⁾での渋滞時において、ドライバーの運転負荷を軽減し安全に寄与する運転支援

システムであり、絶えず前方に注意するとともに、周囲の道路交通や車両の状況に応じて直ちにハンドルを確実に操作することができる状態にある限りにおいて、時速 60km/h まで、ステアリングから手を離して走行が可能²となる。

*1: 高速自動車国道法に定める高速自動車国道、及び指定都市高速道路に分類される道路となります。

*2: SAE International (Society of Automotive Engineers) が定めるレベル 2 の段階であり、自動運転ではなく、前方注視が必要となるなど、ある一定の条件が必要となります。

安全機能・運転支援システム「ドライビング・アシスト・プラス」を標準装備し、サポカー補助金対象モデルに

高性能 3 眼カメラ&レーダー、および高性能プロセッサによる高い解析能力によって、より精度と正確性が向上した、最先端の運転支援システムを標準装備している。アクティブ・クルーズ・コントロール (ストップ&ゴー機能付)、レーン・チェンジ・ウォーニング (車線変更警告システム) およびレーン・ディパーチャー・ウォーニング (車線逸脱警告システム)、ステアリング&レーン・コントロール・アシスト、サイド・コリジョン・プロテクションおよび衝突回避・被害軽減ブレーキ (事故回避ステアリング付)、クロス・トラフィック・ウォーニング、ペダル踏み間違い急発進抑制機能の標準装備により、審査委員会の審査を経て「セーフティ・サポートカー (サポカー)」として、補助金対象モデルと認定されている。

さらに標準装備となるパーキング・アシスタントには、車両が直前に前進したルート最大 50m までを記憶し、その同じルートをバックで正確に戻ることが可能となるリバーズ・アシスト機能が採用されている。日本に多数点在する細い道での対向車とのすれ違いに困った際など、安全かつ正確に、元のルートに復帰することが可能となる。

BMW コネクテッド・ドライブ

BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして取り巻く情報を IT ネットワークで繋ぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして 2013 年に輸入車として初めて導入された。また、スマートフォン向けアプリの導入により、車両情報やニュース等へのアクセスを可能にし、顧客の利便性を向上させるサービスを提供してきた。さらに、2018 年 8 月には、より操作性・利便性を高めた新たな機能を追加すると共に、新しいスマートフォン向けアプリ「BMW Connected^{*}」を導入し、車とユーザー、情報をシームレスに繋げ、より快適でスマートなモビリティ・ライフをサポートする新しいパーソナル・アシスタント・サービスとして生まれ変わった。

*:iOS のみ対応。

BMW Intelligent Personal Assistant (インテリジェント・パーソナル・アシスタント)

BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントは、AI 技術を活用することで、音

声会話だけで車両の操作、情報へのアクセスが可能となる BMW 最新の機能である。今までの音声入力と異なり、より自然な会話に近い言葉で、ドライバーの指示や質問を理解し、適切な機能やサービスを起動可能にする他、使用頻度に応じてドライバーの好みを学習し、長く乗り続けるほどドライブにおける真のパートナーとしての役割を担うことが可能となる。そして、BMW のインテリジェント・パーソナル・アシスタントの最たる特徴は、ドライバーがシステムの「名前」を自由に付けることが可能な点である。例えば、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントを起動する際、「OK, BMW (オーケー・ビー・エム・ダブリュー)」だけでなく、「4 シリーズ」と、呼びかける言葉を任意に設定することが可能なため、より身近な存在としてストレス無く使用することが出来る。

3年間の主要メンテナンスが無償となる BMW サービス・インクルーシブ・プラス
新型 BMW 5 シリーズには、3年間の主要メンテナンス無償提供、タイヤ/キーの破損や紛失の際の費用サポート等が含まれる「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」が全車に付帯されている。この「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」は、2016年より BMW 全モデルに標準装備された新しいメンテナンス・パッケージであり、顧客に対してより安心なドライブを提供している。

主な車両諸元

- **BMW 420i**
全長 4,775mm、全幅 1,850mm、全高 1,395mm、ホイールベース 2,850mm、
車両重量 1,560kg、車両総重量 1,780kg、排気量 1,998cc、直列 4 気筒ガソリン・
エンジン、最高出力 184PS (135kW) /5,000rpm、最大トルク
300Nm/1,350-4,000rpm 、燃料消費率 WLTC 13.4km/L。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>